

一緒に話そう!

路線バスや生活交通のこと

第4便



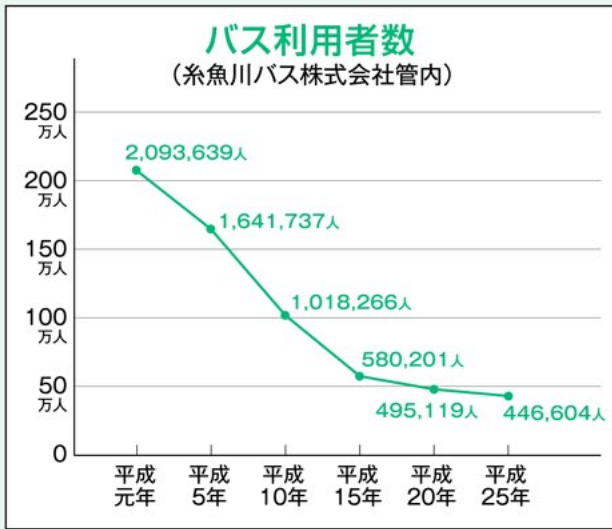
私たちの暮らしを支える路線バスなどの生活交通の現状について、シリーズでお伝えしています。連載4回目の今回は、「こわ〜い負の連鎖」についてお伝えします。



昔と比べて、バスに乗る人はどのくらい減っちゃったの？



バスに乗る人は、平成元年度には約209万人いたんだけど、平成25年度には約44万人と約1/5まで減ってしまったんだ…。



そんなに!?このままバスに乗る人が減っていったらどうなるの？



前に「バスのお客さんからもらう運賃よりも、バスを走らせるためのお金の方がいっぱいかかっている。」って話をしたよね。乗る人がすごく少ないバスを走らせるのは、ノッテちゃんならどう思う？



乗る人が少ないバスはもったいないなって思うわ。でも、バスの本数が少なくなったら不便になるから、ますます乗る人が減っちゃうよ。



ノッテちゃんの言うとおり。「負の連鎖」っていうのよ。これを見て。



こういう状況がずっと続くと、いつか私たちの街からバスがなくなってしまうかもしれないわね。



えっ!バスで学校に行ったり、お出かけできなくなっちゃうの?困るよ~!



「負の連鎖」が続かないようにするには、市民とバス会社と行政が協力し合うことが大切なの。



そのためにわたし達には何ができるかしら。



バスを走らせる時刻や本数、ルート、曜日を見直して、少ない本数でも便利になるように、効率の良い運行を目指しているよ。ノッテちゃんに「もったいない!」って言われないようにね。



ひとりでも多くの人から乗ってもらえるにはどうしたらいいか、地域のみなさんともっと話し合っていきたいわ。



いろんなイベントに参加して、バスを身近に感じてもらえるような取組もしているよ。



お父さんに「たまにはバスに乗ってみようよ。」って言おうかな。たとえば、飲み会の日の朝とか。



月1回「ノーマイカーデー」を作ってもらってという取組もあるわよ。



「ノーマイカーデー」というのは、普段マイカー通勤をしている人が、バスや電車に乗ったり、徒歩や自転車で通勤する日のことなんだ。



「マイカーに乗らない日」ってことか~!



バスや電車に乗る人が増えるし、走る車の数が減ると排気ガスが減って地球環境にも優しい取組なのよ!



よし!それじゃあ、大事なバスを残していくために、みんなで「バスに乗ろう。」って声を掛け合っていこうよ!

問合先 都市整備課 計画係 ☎552-1511